

# アレクサンダー ガヴリリョク

ピアノ・リサイタル  
*Piano Recital*

5年ぶり、待望のソロ・リサイタル!

若き巨匠の  
比類ないロマンと詩情



## PROGRAM

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調  
「月光」Op.27-2

*Beethoven: Piano Sonata No.14 in C-sharp Minor, Op.27-2*

ショパン:夜想曲 第8番 変ニ長調 Op.27-2

*Chopin: Nocturne No.8 in D-flat Major, Op.27-2*

ショパン:ポロネーズ 第3番 イ長調「軍隊」Op.40-1

*Chopin: Polonaise No.3 in A Major, Op.40-1*

リスト:コンソレーション 第3番 変ニ長調 S.172/3 R.12

*Liszt: Consolation No.3 in D-flat Major, S.172/3 R.12*

リスト:タランテラ S.162 R.10

*Liszt: Tarentella S.162 R.10*

ドビュッシー:2つのアラベスク

*Debussy: Two Arabesques*

ラフマニノフ:ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調 Op.36 (第2稿)

*Rachmaninov: Piano Sonata No.2 in B-flat Minor, Op.36 (2nd Edition)*

©Marco Borggreve

2023. 2/21(火) 19:00開演  
18:20開場/21:00終演予定

東京オペラシティ コンサートホール

京王新線[初台駅・東口]に直結

7:00p.m., Tuesday, February 21, 2023 at Tokyo Opera City Concert Hall

S席¥7,000 A席¥5,500 B席¥4,000

※料金には消費税が含まれています。

※シニア料金・特別割引につきましては裏面をご覧ください。

※先行販売等で満席になった際は以降販売されない場合がございます。

主催:ジャパン・アーツ

後援:オーストラリア大使館



AUSTRALIAN EMBASSY TOKYO  
在日オーストラリア大使館

ジャパン・アーツぴあ  
オンラインチケット

10/15(土)10:00~

10/22(土)

10:00~発売

[お申込み]

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212  
www.japanarts.co.jp

◎東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

◎チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:227-898]

◎イープラス eplus.jp

◎ローソンチケット l-tike.com [Lコード:35906]

# 若き巨匠の、比類ないロマンと詩情

アレクサンダー・ガヴリリュクが4年ぶりに来日する。コンチェルトとしては2019年2月のP.ヤルヴィ指揮N響との共演以来、リサイタルとしては2018年1月の紀尾井ホール以来だから実に5年ぶり。

そもそもガヴリリュクが私たちの前に現れたのは2000年浜松国際ピアノコンクールでの劇的な優勝。当時審査委員長を務めていた故中村絃子さんから「20世紀後半最大の16歳」と絶賛された。その言葉通り、その後のガヴリリュクの快進撃には目を見張らせるものがあった。ルービンシュタイン国際コンクールでの優勝をはじめ、全世界でのリサイタル、著名指揮者やオーケストラとの共演、国際音楽祭への招聘等々。まさに順風満帆。ところが好事魔多し、ガヴリリュクもまたその洗礼を受けた。青年時代の決して万全ではない楽器環境、一時は医師が匙を投げたほどの事故からの奇蹟的な生還、そして今、故郷ウクライナの惨禍。とりわけ親族が住んでいるであろう生地の現状にはさぞや心を痛めていることだろう。神はなぜ、類稀な才能を持つ音楽家にかような試練を与え給うのか。しかしながらガヴリリュクは苦難の度に強靱な精神力でそれらを乗り越えて来た。と同時に自らの音楽をさらに高みへと昇華させてきたのである。

今回のリサイタルは、ガヴリリュクがデビュー以来大切にしてきたレパートリーのひとつであり、2022年初からオーストラリア、アメリカ、オランダ、ドイツ、ポーランドなどのツアーでも演奏してきた垂涎のプログラム。それに対しガヴリリュクは深々とした共感を携え、驚異的なテクニック、颯爽たる疾走感、あくまでも透明感を失わない明晰なタッチ、奥行きのある立体的な響き、そして作品の奥に潜む内面の葛藤や心象風景までを俯瞰した独自のピアノイズムで私たちを愉ませてくれるに違いない。

円熟味を増したガヴリリュクの、ロマンと詩情溢れるリサイタルを心待ちにしたい。

真嶋雄大(音楽評論家)

©Marco Borggreve

## アレクサンダー・ガヴリリュク(ピアノ)

Alexander Gavrylyuk, Piano

1984年、ウクライナ生まれ。7歳よりピアノを始め、9歳で初めてオーケストラと共演。1999年ホロヴィッツ記念国際ピアノコンクール、2000年浜松国際ピアノコンクール、2005年ルービンシュタイン国際ピアノコンクールにて優勝。これまでにニューヨーク・フィル、ロサンゼルス・フィル、チェコ・フィル、イスラエル・フィル、コンセルトヘボウ管、ウィーン響、バーミンガム市響、ハレ管、N響等のオーケストラや、ウラディーミル・アシュケナージ、ヘルベルト・ブロムシュテット、ワレリー・ゲルギエフ、ネーメ・ヤルヴィ、ウラディーミル・ユロフスキ等と共演している。2021-22シーズンの主な活動には、サンディアゴ響、ダラス響、ベルゲン・フィル、アントワープ響へのデビューに加えて、シカゴ響、シドニー響、ネザールランド・フィルとの再共演がある。

### アレクサンダー・ガヴリリュク来日公演日程

2/16(木) アクトシティ浜松

📍浜松市文化振興財団 TEL:053-451-1114 ★

2/19(日) サントリーホール

📍TOKYO SYMPHONY チケットセンター  
TEL:044-520-1511 〇

★ソロ・リサイタル 〇オーケストラ公演

### 特別割引チケットのお知らせ

ジャパン・アーツぴあコールセンター及びジャパン・アーツぴあオンラインチケットで受付

◎学生券(各ランクの半額) 残席がある場合に限り、2023年1月21日(土)10:00より受付を開始します。\*社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証を提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)

◎シニア・チケット=65歳以上の方はS席¥6,300/A席¥5,000でお求めいただけます。

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。

(ジャパン・アーツぴあコールセンターのみで受付)

〈次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ〉①やむを得ない事情により、曲順・曲目等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお、就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。⑩公演実施の可否は新型コロナウイルスの感染状況を見極めて慎重に判断させていただきます。

Twitterでフォローする  
@japan\_arts